

広報 わっかない

発行 稚内市総務部地域振興課広報グループ
〒097-8686北海道稚内市中央3丁目13番15号
☎0162-23-6161(代表) 0162-23-6387(直通)
編集 稚内北星学園大学

「自然を相手に仕事がしたかった」と、故郷の奈良県から北海道へやってきた飯沼 理さん(33歳)。豊浦町、安平町などを経て、4年前に稚内へやってきました。現在は奥さんと二人、下勇知で牧場を営んでいます。奥さん曰く、頑固な性格。そのこだわりからか、牛と接するその姿勢はとても真剣です。



樺岡の実家の牧場で働く高江洲 義樹さん(20歳)。名寄農業高等学校を卒業後、訓子府町での研修を終え、昨年稚内へ帰って来ました。「仕事は大変だけど、1日を振り返ると充実していて、やりがいを感じる」とのこと。サブヘルパーの仕事も行うなど、精力的に取り組んでいます。

牛、跳ねる! 稚内の酪農

のんびりと牛が草を食む風景が想像されることが多い「牧場」ですが、実際は近代化が進み、牛舎の中で牛を1日中管理している場合がほとんどです。そんな中、宗谷では広い土地と風土を生かした放牧酪農が盛んです。ここ稚内に、酪農業を担っていく若い力があります。



今月の紙面

市長就任のご挨拶	2	レッツスポーツ	9~10
稚内をクリーンアップ・グリーンアップ!	3	生活スケジュール	11
「道」を歩こう「稚内フットパス」	4~5	生ごみの分別方法を覚えよう!	12
都市計画用途地域等の変更にかかる	6	使い捨てライターの捨て方	
住民説明会を開催します		ズームアップ	13
「稚内学」講座(前期)の受講者募集		市川正和隊員の南極越冬記	
情報公開制度・個人情報保護制度の運用状況	7	インフォメーション	14~15
住宅リフォーム促進利子補給制度のご案内	8	喜瀬ひろし氏の基調講演の開催	16
サークル紹介・各課からのメッセージ		今月のおすすめ本・生活用品ダイヤル市	

5月18日~20日に、稚内大規模草地で牛の放牧が行われました。長い長い冬の間、牛舎で過ごしていた約500頭の牛たちは「待ってました!!」とばかりに飛び跳ねながら広い牧場へ! また、25日・26日には新しく約300頭の牛が預けられました。牛たちは寒くなる10月頃まで放牧されます。